

Do small things in a great way



月刊

ZENIYA & LIFE

— 最高の普通を —

ご自由にお取りください

2021
December
vol.18

12

素敵な人
素敵な場所
そんな素敵
上本町

夢見る
気持ちを



な

美味しいの
最上級は幸せ



ゼニヤの
キホン

Principle of
ZENIYA

銭屋：塾つて？

日本は「習い事」が文化と言ってもいいほどの水準で、学ぶ環境が整い、学ぶ姿勢を持った人も多い国だと思います。また、ありがたいことに私は素晴らしい才能や魅力を持った知人、友人に恵まれていました。

ならば、それらが出会える場をつくらうと思ったのが銭屋塾を始めたきっかけです。

ただ、学ぶことには優れているのに、それを発揮するとなるとなぜか尻込みする人も多いのです。若い頃に海外で多国籍の人達と交流する機会があつて経験したのですが、日本人はピアノが特技だと言いながら「じゃあ弾いてみて」と言われると「いや、最近は練習していませんから」と言ったりします。一方で日本人以外は自分で「歌が得意」と言つては、お世辞にも上手いとは言

えない歌でも平気で披露します。それでも場は和み、仲良くなるという素晴らしい効用があり、それは周りから歓迎されることになります。

学びの文化的土壌

話はそれますが、この日本の学びの文化は近代以前の武家における藩校は言うに及ばず、町人においても奉公制度が礼儀や道徳を、寺子屋制度が「よみ、かき、そろばん」といった基礎教育を担い、それが行き渡っていたことと関連していると思えます。また独自の高い教育機関である私塾の影響も大きいと思われま

す。近代でも今のようAmazonで書籍を買うのが当たり前になる以前、20年くらい前までは、どの街にも海外では見られないくらい個人の個人経営の書店がありました。読書量も日本人は多かったのではないのでしょうか。書店は喫茶店や中華料理店と同様に、いつの間になくなってしまった街の大切な個性だったと思います。



学びのその先に

それの話が長くなりましたが、これらの経験や思いを経て銭屋塾の基本姿勢はできあがりしました。ここでは学ぶ姿勢を尊重しながらも、それ自体を目的とはせず、学びのその先にある何かを大切に考えたいと思つています。

私も参加した靴磨き講座でのことですが、参加者同士がしばらくするうちに話すようになり、一足だけ持っているという革靴を持ち込んだ大学生は「就職の面接があるから」と意気込みを語り、男性の靴を磨いておられた女性は「夫の誕生日だから…これだと安く済むので」と照れながら惚気ていました。それを聞いて「俺は女房なんぞに、この靴は触らせない」と息巻く(強がる?)男性もいました。参加者の動機の背後に日常のドラマが垣間見られ、靴だけでなく笑顔も輝きました。

これからも、学びのその先に誰かの笑顔がありますように。

(文・正木)

ちょっとしたことを、ちゃんとやる。そうとしか言いようのない基本を大切にしたいと思います。





ゼニヤの
ホンキ

Earnest of
ZENIYA



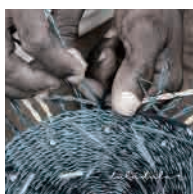
ヒツジとカゴの店
- daladala.ノイエ

大阪府池田市栄本町1-2
長屋内
定休日：日・月・火+不定休
OPEN 11:00-17:30ごろ
<http://daladala.jp>

Information

展示販売会
12/7(火)~10(金)
11:30~18:00
銭屋ギャラリー

一編み一編み
手作業で
制作中



本気だからこそ伝わる。
伝えたいから本気になる。
どちらも大切にしてお届けします。



daladala.

『出会いのかけらが、届きますように。』

daladala.

daladala: 皆さんはどんなショップを想像されましたか? daladalaとはスワヒリ語で乗り合いバスという意味です。オーナーの佐屋さんは20代にモンゴル、ケニア、ガーナ、それぞれの国へ移住。「若い女性1人でいくには危険ではなかったですか?」という質問に佐屋さんは「どの国の人も心が豊かで幸せに暮らしている、そんな国ですよ。本当に人が優しいんです」と、にこりと微笑みながら答えてくれました。

1名1名の満足のカタチ

デザイン講師としてモンゴルの都心で2年間のボランティアを経験する中で、現地での生活から見えてきたものがあると佐屋さんはいいます。それは生徒たちの実家を訪れた時に肌で感じた、大草原が広がる壮大な自然の中で心地よく暮らす遊牧民の伝統的な姿でした。発展と喧騒にあふれた都会の暮らしと大草原の伝統暮らし。隣り合う二つの暮らしを見ながら、ふと「より良い暮らし」について考え、最小限のモノの中で満足に暮らす遊牧民の生活は、
「豊かな暮らし」そのものだと感じたのです。知恵と笑顔で生き抜くモンゴル人のちよつと図太いたくましさ

さが輝いて見え、そこには「先進国」と「途上国」という言葉だけでは測れない、満足のカタチがありました。

**国を越えた
絆から出来た製品達**

モンゴルとケニアとガーナ。気候も環境もまったく違うけれど、どこか似ていると感じた、満足のカタチのかけらを届けたい。そんな想いでdaladala:は生まれました。現地の職人とつくるオリジナル製品やセレクトした製品を販売されています。伝統のものづくりには、それぞれの風土やつくり手の人柄がにじみ出ています。時には「????これ頼んだかな?」なんていう商品も届くことがあるのですが、それも佐屋さんにとって笑顔になる一つの出来事だとか。また、「きつと、こんなのが好みでしょ?」と、一緒に生活した時間があるからこそわかり合える嬉しいサプライズもあるようです。

ひとつひとつの製品の向こうに十人十色のものがたりが広がっていることを、皆さまに実際に手にとって頂くことで伝えたいです。佐屋さんの現地での出会いのかけらを銭屋ギャラリーでもお届けできればと思います。

(文・野里)

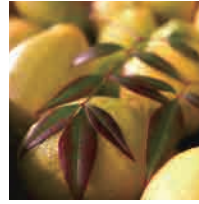


ちょっとした時間、
ちゃんとした美味しさを



檸檬のパウンドケーキ 510円(税込)

無農薬の国産レモンをぎゅっと絞り、表面のアイシングにもたっぷり果汁を加えました。生地には練りこまれた北海道十勝産『よつ葉』バターの豊かな風味も合わせてお楽しみ下さい。



檸檬の季節

年々、秋を感じられる時間が短く、あつという間に冬が訪れるような気がします。皆さんは今年の紅葉は楽しめましたか？

そんな季節に錢屋カフェで登場するスイーツ、「檸檬のパウンドケーキ」。カフェオープン当初よりある定番の商品なのですが、ありがたくもファンがとても多く、当店の隠れた人気商品となっています。

ふわつとレモンの爽やかな香りが心地よく、甘酸っぱいアイシングをサクッとフォークで通す瞬間がくせになります。

「レモン」と聞くと、皆さんはどの季節を思い浮かべますか？ 爽やかなドリリンクや、黄色のフレッシュユナイメージから、もしかしたら夏を思い浮かべる方もいらっしゃるかもしれません。実は今「冬」なのです。

(文・後藤)

国産レモンの収穫時期は10月〜3月頃にかけて。他の柑橘類と本来は変わらないのです。10月頃の秋の檸檬は青く「グリーンレモン」と呼ばれ、もぎたてのフレッシュな酸味の特徴で、香りも強い印象です。だんだん黄色へと色づいてくると、酸味が少しまろやかになって果汁をたっぷり含んできます。

最近では、貯蔵の技術やハウス栽培品も増えてきて、安心安全な国産レモンが夏にも多く入手できるようになってきましたが、錢屋カフェでは、本来の旬であるこの季節に、国産の安心安全なレモンを使用し、パウンドケーキを作っています。香り高いフレッシュな皮も果汁も、贅沢にたっぷり焼き込んでいます。召し上がったことのない方は、ぜひ一度ご賞味下さいませ♪

(文・後藤)





銭屋カフェー Bar Time
18:00~23:00 L.O. 22:30
※要請に伴い時短営業する場合がございます。

銭屋カフェー
バータイム

夜道の寄り道



“カクテル”はどこから来たのか

カクテルを広辞苑で引くとこのように説明されています。↑：洋酒をベースとし、シロップ・果汁・炭酸飲料・香料・氷片などを調合した混成酒。アメリカから始まった。混合酒。コクテール。つまりお酒をいろんなものと混ぜた飲み物で、アメリカ生まれだとわかります。しかしお酒に何かを混ぜて飲むこと自体は古代から行われていました。

オールドファッションド

スピリッツ、ビターズ、砂糖を使う古いスタイルのカクテルの一つ。カクテルの原型が見られる。



テルという語は一般的ではなかったようで、翌週13日の新聞には読者からの質問に答える形でカクテルの説明をしています。これが現在テキストで確認されている最古のカクテル

で、また古代ギリシャではワインに水を混ぜて飲むことが一般的だったと分かっています。ではなぜ広辞苑には、アメリカから始まった、と記載されているのでしょうか。それはカクテルという語が明確に記されたのがアメリカであることから来ているようです。1806年5月6日、ニューヨーク州ハドソン地区の週刊新聞「The Balance and Columbian Repository」の紙面に「民主党候補者がcock tailを飲んで選挙戦を頑張つて戦っている」と報じています。カク

テルとは言葉としてのカクテルはどこから来たのでしょうか。一番有名なのはメキシコの港町カンペチェの話でしょう。少年が木の棒で混ぜてミクストドリנקを作っていると、イギリスの船乗りが「それはなんだ？」と尋ねました。少年は混ぜている棒のことを聞かれていたと思い答えました。「コーラデガジョ (cola de gallo)」。スペイン語で意味は雄鶏の尻尾。棒の形状がそれに似ていたことからそう呼んでいたそうです。それを聞いた船乗りは英語でcock tailと呼び、世界中の港町に広がっていった……というものです。1つの言葉を追いかけて探してみると、世界を回り歴史を辿り、知らない面白いものに出会えます。お酒のことならバーテンダーに聞いてみて下さい。

(文・宮原)

銭屋カフェー Bar Time では、行政の指導に従って酒類のご提供に対応させていただきます。安心してお酒を楽しんでいただけるようになることを願っております。



ZENIYA Cinema
SCHEDULE

作品情報・上映についての最新情報は
銭屋カフェーWebサイトをご覧ください。



12/5 [日] 18:00-

気候戦士 ~クライメイト・ウォリアーズ~

「地球が危ない 人類が危ない 気候変動を止める 私たちは挑む」
人類の生存を脅かす喫緊の課題である気候変動を止めるべく活動する戦士たち。彼らの挑戦に密着したドキュメンタリー！
原題：Climate Warriors / 監督：カール・A・フェヒナー / 製作：フェヒナー・メディア / 配給：ユナイテッドピープル / 制作国：ドイツ / 公開：2018年 / 時間：86分



12/19 [日] 18:00-

フォークス・オーバー・ナイブズ ーいのちを救う食卓革命

食に対する常識を覆す。動物性食品こそが不健康の原因だと唱えるこの映画は、問題の本質を明らかにし、多くの人々の支持を得た。全米大ヒットを記録した現代人必見のドキュメンタリー映画！
原題：Forks Over Knives / 監督：リー・フルカーソンズ / 配給：ユナイテッドピープル / 制作国：アメリカ / 公開：2011年 / 時間：96分

本物に触れる

価値観を一変させる「本物」とは

「本物に触れる／文化と溶け合う」のコーナーがはじまって1年が経とうとしています。はじめた当初は感染症の拡大もあり、イベントの開催中止やオンライン配信のみでの開催が余儀なくされ、出演者も応援する人も悲しい想いをする人が多くありました。

少しずつ光が見え、わたしたちも会場にお客様を動員し、開催できるイベントが増えてきました。

たった一度触れるだけでいままでの価値観を一変させる力が「本物」にはあると、わたしたちは思っています。このページを担当させていただく中で、「本物」との触れ合い方や捉え方を難しく考えることもありました。しかし、先日鑑賞した能楽の舞台でその考えが一変しました。難しいことなんて考えるよりも先に、演じる方のエネルギーや同じ空間をつくる観客の方の熱気を感じているうちに魅了されていました。



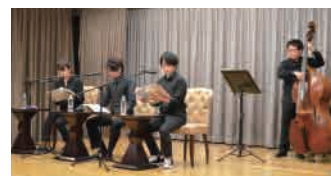
わたしたちが提案する「本物に触れる／文化と溶け合う」イベントは、大人の方だけでなくお子さまにも体験していただきたいものが多くあります。お子さまの暮らしの中に、本物に触れる機会がありますでしょうか。「なんだかわからないけど感動した。」そんな心が動く経験が年齢を問わず



あるはずですが。目や耳だけでなく、全身で振動を感じることが心を育むことにも繋がるのではないかと思います。

今月もたくさんさんのイベントを開催いたします。多くの情報や知識を頭で考えるのではなく、まずは体験してみてください。

(文・中島)



Information

OSAKA TRAD SHOW

『おもしろ英語で楽しむ 上方寄席』

上方の話芸、「落語」と「講談」をやさしい日本語を交えたわかりやすい英語でお楽しみいただけます。

日時：2021年12月2日(木)～4日(土)

※開演時間は開催日により異なります。

場所：うえほんまち銭屋ホール



詳しくはこちら >>>

銭屋寄席

立川志の春・ 立川志の太郎

立川志の春：大阪・豊中出身、イェール大学を卒業後、三井物産に勤めた経験もある奇才。2020年真打昇進。

立川志の太郎：役者やナレーターとしてもマルチに活躍。2020年落語家生活10周年を迎えた。

日時：2021年12月12日(日)14:00 開演

場所：うえほんまち銭屋ホール



詳しくはこちら >>>

謎解き朗読劇

『この謎、 解いていただけますか?』

劇中に隠されたヒントをもとに、最後には皆様に謎を解いて、解決へと導いていただきます。

日時：2021年12月18日(土)16:00 開演

場所：銭屋サロン



詳しくはこちら >>>



ZENIYA

銭屋塾

いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

④ 銭屋塾

『中国料理 六徳 恒河沙』

富永シェフに教わる

中国料理講座

銭屋塾の講座は、
ちょっとしたことを
ちゃんとやってみる「大人の学び場」。
講師が込めた想い、
受講された方にもたらされた感動を
ご紹介します。



「皆さん楽しく作っていきましょう！」と、「楽しい」時間を過ごしていたことがモットーの富永シェフ。皆さんへ意見や希望を尋ねながら、できる限り実践を交えて技術をお伝えしていただきます。ちよつと恥ずかしがりやな先生ですが、生徒さんとの会話のキャッチボールが朗らかで和やかなことも印象的です。レッスン時間を満足していただくだけでなく、帰った後も大切なひとたちと共に幸せな時間を共有してほしい、そう願われている先生です。次回はなにが学べるでしょうか。いまから楽しみです。

(文・中島)

講師のことば Teacher Message

好きなものを
好きなだけ、
自分だけの中国料理

中国料理講座 富永 宗秀先生



空心・大澤シェフのもとで修業、2015年に独立し「中国料理 六徳 恒河沙」をオープン。その後、瞬く間に予約の取れない人気店となり「ミシュランガイド大阪2019」ではビブグルマンを取得。2019年11月、現在の場所に移転する。

『中国料理 六徳 恒河沙』は大阪の福島にあります。どこでも、誰でも食べられる中華は世代を問わず愛される料理だと思っています。そんな中華にハマったきっかけは現地に行き肌で大陸の広さを感じた経験でした。レッスンで生徒さんから細かい数値をよく聞かれます。ですが僕はレシピって数値だけでも駄目だと考えていて、レッスンで自分の言葉や考えをメモして自分だけのレシピとして完成させて欲しいという想いがあります。参加された生徒さんが、自分ものとしてレッスンで学んだことを持ち帰って家で再現したりアレンジ

を加えたりした報告が聞けるときはすごく嬉しいです。僕にとって銭屋塾でのレッスンは一言でいうと「楽しい」です。お店で料理を提供する時とは違い、近い距離で生徒さんに教えることで普段の振り返りができます。はじめは難しいと考えていた方や、「ほんまにこれだけで家で本格的な中華つくれるんか？」と半信半疑な様子の方が、試食されて考えや表情がほぐれていく姿を見ることができるとも楽しいと感じる瞬間です。自分だけの中国料理を作ることでできるレッスンには是非皆様も参加してみてください。



受講者の声

Student Voice

福島に店を構えるシェフの料理を家庭で!

いつも作っている料理にもうひとひねり加えたいなあと思い通っています。4回連続で(笑)。シェフはとても気さくで私達の拙い質問にも丁寧に笑顔で答えてくれます。美味しくなる秘訣とかも惜しげも無く教えて貰えます。失礼ながら友人感覚で参加させていただいています。家に帰って料理したらみんなが笑顔になるのは掛け合いです!

受講者 M.K様

家で本格的な中国料理が再現できる!

プロの味を家庭でも楽しむことができる、まさに今の時期にぴったりの講座だと感じました。中華調理のコツや素材の応用方法など、普段の料理にも活かせるポイントが沢山ありました。使い慣れない調味料もこの機会に購入し、早速自宅でも作ってみたところ、お店のような本格的な一皿が完成し感激しました。他のメニューも是非受講したいです。

受講者 匿名様

次回予告

中国料理講座

2022年1月30日(日) 11:00~13:00

詳細は決まり次第銭屋塾HPでご案内いたします。

12/6(月)・12/13(月) Exercise

12/20(月)・12/27(月)

13:30-14:30

ピラティス

講師/安部 善城

受講料/お試し体験初回のみ1回1名1,100円。2回目以降は1回2,200円、月謝コース4回8,000円

ピラティスインストラクター指導歴20年になる草分け的インストラクター安部先生のレッスン。道具を用いながら、マット



の上でコアを意識し腹部を引き締める動きやねじる動き、そる動き等を行っていきます。個人に合わせた動きを行い、テンポよく進めていくことが特徴です。無理なく習得していきますので、初心者の方でも楽しく受講できるレッスンです。

12/7(火)

Culture & Life

昼の部11:30-14:00/夜の部18:00-20:30

紅茶講座

講師/平井 葉子

受講料/7,500円(お食事あり)

街中の雰囲気がだんだんと華やかになってくるホリデイ・シーズンの季節がやってまいりました。今回はクリスマスの



おもてなし料理として、先生のお母さま直伝牛タンシチューや毎冬大好評!先生の特製ホットドリンク、アミューズやデザートを先生が皆さまの笑顔を想像しながらご準備していただきます。是非温かなご馳走を囲んで過ごすひとときを一緒に楽しみませんか。

12/9(木)

Culture & Life

13:00-15:30

かぎ編み講座

講師/能勢 マユミ

受講料/5,600円

NHK おしゃれ工房、すてきにハンドメイドでおなじみの能勢マユミ先生の講座です。今回は「モザイク編み」を学んでいきます。簡単にきれいな編み込み模様



が現れるのが面白くクセになる技法の1つです。好みの2色を組み合わせてチェック柄のテトラ型ポーチに仕上げていきましょう。当日好きな色の毛糸とボタンをお選び頂けます。

12/2(木)・12/9(木) Exercise

12/16(木)・12/23(木)

13:30-14:30

はじめてのヨガ

講師/Se2ko

受講料/2,200円

(体験レッスン1人1回初回のみ1,100円)

ヨガが初めて、身体がかたいけれどチャレンジしてみたい、最近運動不足が気になる…そのような方にもおすすめのレッスンです。呼吸法から始めて少しずつ体を



緩めていきましょう。レッスン内容は先生が状況を見て柔軟に対応してまいります。当日でもお席が空いていればご案内可能です。気軽にお問い合わせください。

12/4(土)・12/11(土) Exercise

12/18(土)・12/25(土)

11:00-12:30

50歳からは骨をかえよう!育てよう!

講師/るみ

受講料/3,850円(月謝コース2回6,600円、3回9,300円、4回11,000円)

意外と知らない身体の使い方。無意識に使っていた身体を意識することで、骨の向きが変わり、さらに正しい筋肉が付き、スタイルアップが期待できます。12月のテーマは4日



股関節、11日体幹、18日猫背&巻き肩、25日肩甲骨&首です。お好きな回にご参加ください。

12/6(月)

Cooking

11:00-14:00

発酵おうちごはん 事始め

講師/中川 奈央

受講料/5,800円

麹熟成ソーセージのレッスンです。大人も子供も大好きなソーセージ。発酵をプラスすることで保存性が高まり麹の分解酵素で旨味もアップ。ジューシーに仕上げるコツと応用をお伝えします。美味しく安心な自家製ソーセージを手作りしましょう。



和なイメージの発酵食品ですが、ワインにも合う洋風な発酵料理もご紹介します。座学あり、実習あり、試食ありの盛りだくさんの内容です。



ZENIYA

銭屋塾

2021.12/1~1/25

レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいかがでしょうか。開催についての最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。**お申込みの詳細は、10ページ**をご覧ください。

12/1(水)・12/8(水) Exercise

12/15(水)・12/22(水)

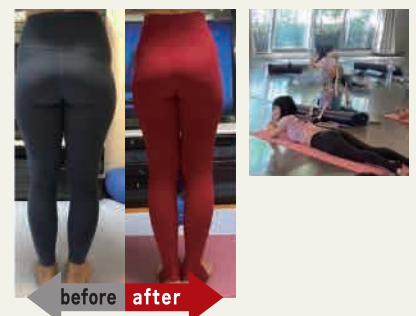
10:30-11:40

コアポスチャートレーニング

講師/Natsumi

受講料/3,850円

美しいボディラインを作るにはどうすればよいでしょうか?答えは【骨を本来あるべき位置へ】戻すことです。“筋肉をゆるめて伸ばすストレッチ→正しい骨の位置でトレーニング”これらを行い骨格を改善!自然と体が引き締まっていきます。様々な試行錯誤を重ねた先生が本当に変わったと思えるものだけをお伝えしていきます。色々試してきたけれど思うような効果が感じられていない方必見のレッスンです。



1/16(日)
11:00-12:30

Exercise

エクササイズ& ウォーキング

講師/亀田 智実
受講料/3,300円



正しい姿勢の作り方と簡単ストレッチ法を学ぶことのできるレッスンで

す。継続する事で体が軽く感じ、疲れもとれやすくなっていきます。固まる体をしっかり伸ばし、怪我のしにくいしなやかな体を作っていきます。当日でもお席が空いていればご案内可能です。気軽にお問合せください。

1/20(木)
12:00-14:00

Cooking

発酵講座

講師/畑中 伸洋
受講料/6,500円



韓国の乳酸菌発酵食品

のキムチ、キムチの素となるヤンニョムを糀を使って簡単に作る教室です。ヤンニョムで簡単キムチと、ヤンニョム料理を一品作成し、最後には美味しいランチとして頂きます。カラダの免疫力を上げるには乳酸菌は必須。ウイルスに負けない体づくりは食べ物から作られます。美味しく楽しく元気な体づくりを一緒にめざしましょう。

1/25(火)
13:00-14:30

Culture & Life
NEW

アート鑑賞講座

講師/琴見 ゆり
受講料/4,000円(芦屋Uf-fuの紅茶付き)

今回は、『モネと印象派~「印象派・光の系譜展」を観るヒント』がテーマです。美術館は好きだけどいつもきれいだなと眺めているだけ...という方は必見の講座です。美術史を知ると、アート鑑賞はさらに楽しくなります。講座では絵が描かれた背景や、鑑賞のポイントを先生がわかりやすく解説していただきます。今回はあべのハルカス美術館で開催される『印象派・光の系譜展』を楽しむポイントを先生がお伝えいたします。美味しい紅茶を飲みながら、アートを楽しむ時間を過ごしませんか？



今回は、『モネと印象派~「印象派・光の系譜展」を観るヒント』がテーマです。美術館は好きだけどいつもきれいだなと眺めているだけ...という方は必見の講座です。美術史を知ると、アート鑑賞はさらに楽しくなります。講座では絵が描かれた背景や、鑑賞のポイントを先生がわかりやすく解説していただきます。今回はあべのハルカス美術館で開催される『印象派・光の系譜展』を楽しむポイントを先生がお伝えいたします。美味しい紅茶を飲みながら、アートを楽しむ時間を過ごしませんか？

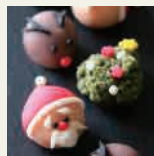
12/17(金)
11:30-14:30

Cooking

和菓子講座

講師/木本 良
受講料/5,500円
(試食あり、お持ち帰りあり)

和菓子というと高度な技術で自宅では作れないと思っている方も多いはず。講座ではおうちでできる和菓子を学んでいきます。仕上がった作品は見ているだけでも心豊かになる物ばかり。和菓子を通して日本の四季を感じ、食卓に季節を取り入れませんか?今回のテーマは「クリスマス」です。



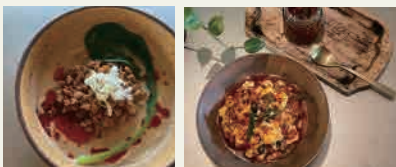
12/19(日)
11:00-14:00

Cooking

からだにやさしい ベジごはん

講師/白川 好里
受講料/6,500円

今回は麩を使った食べるラー油の作り方と、ひき肉の代わりに〇〇を使いベジ麻婆豆腐&ベジ坦々麺の作り方がテーマです。お肉やお魚を使わずに満足感のあるお料理や化学調味料を使わずにしっかりとしたお料理を学ぶことのできる講座です。週に1回でも穀物・お野菜・海藻・豆類を使った消化に良いお料理を取り入れ、ご自身の身体を労わってあげませんか?



12/23(木)
10:30-12:30

Culture & Life

デコクレイ講座

講師/梅谷 茉汀
受講料/6,000円

テーマは「お正月飾り 縁起物根引き松」。昔より松には神様が宿るといわれるがあり、根引き松は、門松として飾ります。神様が家に居つきますように、地に足がついた生活が送れますように、と言う意味を込めて根を残してある縁起物です。根付き松にデコクレイクラフト粘土でオリジナル縁起物チャームを作り、おみくじの様に運気が上がりますよう、新年を清々しく迎えましょう。



12/9(木)・12/23(木)
19:00-20:15

Exercise

夜の部 50歳からは骨を かえよう!育てよう!

講師/るみ
受講料/3,850円

※夜の部はお月謝コースはございません。ご了承くださいませ。

土曜日のお昼に加え、お仕事帰りにもご参加頂けるよう、夜の部も開催いたします。12月のテーマは9日下半身、23日上半身。その日のテーマに沿って、集中的にアプローチしていきます。

12/10(金)・12/24(金)
10:00-11:10

Exercise

コアポスチャー トレーニング

講師/MARI
受講料/3,850円

レッスンでは骨を動かす前に、身体の歪みによって凝り固まった筋肉を、慎重にかつしっかりとほぐしていくことからスタート!血流を良くし頭痛、肩こり、腰痛、ひざ痛などの不調を改善します。呼吸を深め全身に酸素を送りながらストレッチ、トレーニングしていく事で骨格が正しい位置に改善されます。日常生活でも取り入れやすい動きや意識して欲しいこともお伝えします。レッスンと日々の心がけて気づけば美bodyを目指しませんか。



12/16(木)

Culture & Life

昼の部13:00-15:00/夜の部19:00-21:00
珈琲lab.

講師/木平 涼
受講料/5,000円(試飲、お持ち帰りあり)

今回はオリジナルのブレンドコーヒーを作りまします。焙煎違いのスペシャルティグレードのコーヒー豆を5、6種類をご用意いたしますので、全ての豆を味見しながらブレンドコーヒーの作製手順を体験して頂けます。最後には自分だけのオリジナルブレンドコーヒーに仕上げしてお持ち帰り頂きます。パッケージは少し余白もございますので、一言メッセージを添えて是非プレゼントにどうぞ。心を込めて奇跡のブレンド作りに挑戦しませんか?



3. お支払い

レッスンによりお支払い方法が異なりますのでご注意ください



◆カード決済の場合

必要事項を入力の上、クレジット決済にて処理ください。

(対応カード：VISA, MasterCard, AMEX)

※お持ちのカードが上記3種以外でお困りの場合は、トップページ一番下【contact】ボタンをクリックいただき、必要事項を入力の上ご送信ください。折返しお支払い方法ご案内メールをお送りいたします。ただし、タイミングによってはキャンセル待ちなどになる場合がございますのでご了承ください。

◆銀行お振込の場合

必要事項を入力ください。お振込先ご案内メールをお送りいたします。期日までにお振込みください。

◆銭屋本舗プリペイドカードご利用の場合

お申込み講座名、日時、お名前、お客様住所、お電話番号、メールアドレス、プリペイドカード番号をご記入の上ご送信ください。受付が完了したら、メールにて返信させていただきます。

※必ず salon@zeniyahompo.com を受信できるように設定ください



ZENIYA

銭屋塾

日々、ジャンルにとらわれず
多様なレッスンを開催

お申込みの流れ



1. レッスンを選ぶ

銭屋塾のWebサイトの中から受講したいレッスンを選んでいただきます。



4. レッスン当日

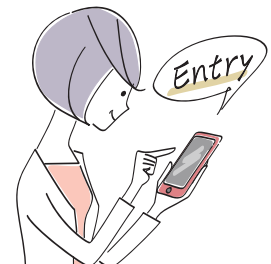
実施の会場をご確認の上、開始5分前に会場へお越しください。

※お着替えが必要なレッスン（エクササイズ系）の場合は、15分前に来場されることをお勧めいたします。



2. 受講申込み

ご希望のレッスンの詳細画面にあるピンク色の「予約はこちら」ボタンをクリックしてください。再度レッスンの詳細がご覧いただけますので確認の上、「予定日時」の☑ボタンをクリック。その後、お客様情報を入力してください。



銭屋塾 06-6772-1245

<https://zeniyahompo.com/zeniyazyuku/>

zeniya_juku

fb.me/zeniyahompo.honkan



銭屋カフェー 06-6770-5770

zeniya_cafe fb.me/zeniyacafe

<https://zeniyahompo.com/zeniyacafe/>



企画・制作・発行

株式会社銭屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

<https://zeniyahompo.com/>



バック
ナンバーは
こちら





俳句の楽しみ

— 海外吟行 —

俳句で吟行とい
うと、神社仏閣や
景勝地などを訪
ねて、句の材料を
探し、句を詠むこ
とを言います。時
には、新しい句の
素材を探して海外に行くこともあり
ます。筆者も行きやすいアジアの国々
は、いろいろ廻りました。



ここで問題になるのが、季語をど
うするか。南国に行くと、日本で一
番寒い二月頃に行っても春か夏のよ
うな気候です。こんな時は、季節に
関係なく目に入ってきたもの(季語)
を使って詠む。あるいは、無季の句
をつくることです。

無方無時無距離砂漠の夜が明けて

津田 清子

作者がナミブ砂漠で詠まれた無季句です。

第63回 銭屋句会

2021年11月13日

兼題：おでん、初霜、蜜柑（他、自由題2句）

乗車券冬の景色に貼りにけり

倉岡 志朗

先生評 冬旅の景です。持っていた乗車券を冷たい窓に貼り付けてみたのです。その乗車券が過ぎ行く「風景に貼られ」景色に四角いアクリントがつけられました。切手を風景に貼るという逆転の発想が見事です。

冬晴れのぽつかり穴に落ちにけり

林 憲子

先生評 寒いけれど気持ちの良い冬晴れの日です。この句の要点は、「ぽつかり」。ダブルミーニングになっていて、「冬晴れで雲一つなく空がぽつかり」と「穴がぽつかり」、開く。最後の「落ちにけり」で滑稽感も出しました。

正倉院曝涼空の遥かなる

岸野 里美

先生評 難しい季語で一句を仕上げました。正倉院の御物は十月半ばの秋の晴れた日に曝涼(虫干し)をします。「空遥かなる」という措辞で御物が歩んできた千数百年の遥かな時空も思い浮かべられます。

あれこれと煮詰まつてゐるおでん酒

西野 徹

先生評 煮詰まつているのはおでん鍋のおでんですが、鍋を囲んでいる方々の話も煮詰まつているのですね。おでん酒ですから、鍋にちろりを入れて熱燗をしている男性方の姿も見えてきます。

水餅の水やはらかく濁りたる

原 和人

鑑賞 水餅は甕などに水を張ってお餅を入れ、乾きや霉を防ぐための工夫。お餅の澱粉が少し溶け出したことにより、水が薄く白濁した様子を詠んでいます。

「季語のあれこれ」 原和人

「短日」

傍題：日短、暮早し

冬の日の短いことを言います。秋分以降、昼の時間が短くなり(日没が早くなり)冬至を迎えて日中の時間がもっとも短くなります。秋の季語の「夜長」と意味の上では同じことかもしれませんが、短日は日が短くなることを寂しがるニュアンスがありますね。

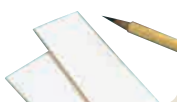
逆に「夜長」は、暑い夏を超えて涼しい夜が長くなる嬉しさのようなものを感じます。四季を表す、春の「日永」、夏の「短夜」、秋の「夜長」、冬の「短夜」、それぞれの季語のニュアンスを楽しんでください。



俳句講座

毎月第二土曜日 13時

最も短い短詩型である17音の俳句を作ることを通じ、日本の文化にも触れていきたいと思います。俳句教室では、俳句の基本から勉強します。実作の方法は勿論、古今の名句の鑑賞・季語の使い方など、初心者も経験者も一緒に楽しめる講座です。





雨あがりの虹

Vol. 12

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！

監修：正木大貴[博士(医学)]
文：櫻井

ココロ
コミュ



自分らしさを大切にしよう



「自分らしい生き方」というと、他人の意見に振り回されない、自分の長所を最大限に生かす、信じた道を進むなど、いろいろなとらえ方があります。その実現に大きな役割を果たすのが「自己肯定感」です。

自己肯定感とはありのままの自分を受け入れ、「自分は大切な存在である」と心から思えること。人は他人と比べて自分の存在価値を測りますが、自己肯定感と比較によって育つものではありません。能力の有無や優劣に関わらず、自分はそのままで価値があると思える感覚です。自己肯定感が低いと「こんな自分ではダメだ」と自分を責めたり、他人の目を気にして行動を制限したりしがち。また、比べる対象が他人ではなく、完璧な理想の自分という

場合もあります。他人や架空の理想像に振り回されず、自分らしく生きるために、親も子も自己肯定感を高めていきましょう。

自己肯定感を高めるためには、

● 自分の価値に根拠を求めない

「人より優れているから」「周りに褒められるから」など、人は自分の価値を確かめるのに他人の評価を拠り所にしがちですが、自己肯定感「自分はそのまま大丈夫」と信じるところから始まります。

● 自分の失敗を許す

自己肯定感が低い理由の一つに、過去の失敗に対して劣等感をもっているケースがあります。しかし、完璧である必要はありません。失敗をしても自分を責めず、頑張った点を認めましょう。間違いは教訓と思いい、「また次頑張ろう」と考えるようにしましょう。

● 他人のあるがまを認める

自分を認めるのが難しいなら、他人を認めることから始めましょう。相手の良いところも、悪いところも受け入れてみます。自己肯定感とは関係ないように思えるかもしれませんが、その姿勢がやがて自分自身を受け入れる土台となります。

子供の自己肯定感を高めるには、親が子供をありのまま愛してあげることが大切です。学校の成績や習い事の成果にかかわらず、「あなたはそのまま十分に価値がある」ことを伝えましょう。それには子供の話をよく聞いて、認める言葉をかけることです。子供の感情を受け止め共感してあげるのも、「自分はそのままいいんだ」と子供が実感できる機会になります。親子で自己肯定感を高め、自分らしさを大切に毎日を過ごしてください。



上本町人

上本町には街を愛し、愛されている人がたくさんいます。
なじみあるあの人やあの店の歴史、自慢、
これからのことを、根掘り葉掘りと聞きました！



BOONEY'S
中田 孝洋さん

気取らず人情味にあふれた町で 心を込めて鍋を振る

「マスター、また太ったんとちゃ
う？」

「あれ？ぶーちゃんちよつと痩せ

た？」

あいさつ代わりに私の体調ならぬ
体型を気遣ってくれるこの町の方々



に囲まれ、毎日楽しく中華料理屋を
営んでいます。

京都生まれの京都有ち…の次男坊
として比較的自由に育った私が上本
町で店を構えたのが8年前、ちよ
ど100kgのころです。日本橋での
15年に渡る修行を終え、自分の店を
持つことを考え始めたとき、妻が上



大阪上本町の中華料理屋
BOONEY'S
大阪市天王寺区上汐3-7-7
TEL.06-6796-7996
17:00~22:30 (L.O. 22:00)
<https://booneys.jp/>

本町はどう？と勧めてきました。彼
女が小学校に上がるころ、完成して
間もないハイハイタウンに家族で訪
れ、はじめて目にした都会のキラ
キラした雰囲気と開放的なステー
ジがとても強く印象に残ったそう
です。主張し過ぎず、暖かい、
そんな町を私も一目にみて気に
入りました。

店名は学生時代のあだなである
「ぶー兄」に由来します。親しみ
やすく、それでいてどこか都会的な
名前を、と思ふ「BOONEY'S」と名
付けました。キャラクターはそのこ
ろに誕生した息子の顔をデザインし
たものです。内装にもこだわり、カ
ウンターの角に備えた円卓もお客様
の歓談のひとつときにお役に立てて
いれば幸いです。

店はちょうど生玉さんの参道に位
置します。コロナ禍によりこの2年
は生玉祭りの出店は叶いませんでした
が、例年、店の前で肉まんやから
あげを販売してお祭りを盛り上げて



13席のカウンター席のみ。カウンターの先端が
小さな円卓になっていて人気です。



旬の素材を活かした
美味しいアラカ
ルトメニュー

います。参道からあべのハルカスを見
上げながら、古き良き祭囃子を聞
き、夏のひと時を過ごす…一日も早
くそんないつもの夏が戻ってきてほ
しいと思います。

気取らず人情味にあふれた町で、
ご家族同士、ご友人同士、みなさま
の楽しい時間にそつと寄り添えるよ
う、心を込めて鍋を振っています。
そのおかげか、体重も90kg近くにな
りました。

これから先、ちいさな子供が憧
れ、そして何気ない日常もハレの日
も静かに見守ってくれるようなそん
な町であり続けるであろう上本町に
なじむ料理を探求していきたいと思
います。そして、目標の80kgになっ
たら、

(文・BOONEY'S 中田)



ビジネス実践講座

第六回

「コロナ禍後変化の構造を考える」

2021年9月23日

講師：池永 寛明氏（大阪ガス エネルギー・文化研究所顧問）

@錢屋本舗

コロナ禍後に生き抜く戦略を考え、ビジネス力を習得するための「コロナ禍後&ビジネス実践講座」（全十二回）。

第六回目はコロナ禍によって社会にもたらされた変化とその構造、
これからの「融合」の時代を生き抜くため必要な力についてご紹介します。



「コロナ禍後社会で重要な構造の変化」を捉える力

新型コロナウイルス感染拡大が国内でいったん落ち着きを見せ、コロナ禍に対する不安は残っているものの人々はやや慣れ始め、まさに「ウイズコロナ」の時代に入ろうとしています。そんな中、今回の講座ではコロナ禍が社会にもたらした変化と構造、さらに新時代を生き抜くために必要な力とは何かについて取り上げられました。

池永先生は「本講座で繰り返しお伝えしてきたようにコロナ禍の本質は『場』と『時間』の構造の変化。それは社会的価値観や行動様式、需要構造・供給

構造を、そして社会を変えていきます」と解説。コロナ禍・コロナ禍後社会を考えるにあたり構造の変化を捉えることは重要であると続け、「変化と構造をつかんだら変えてはいけないこと（本質）と変えるべきこと（本質）を実現する方法論を見極め、次は実際に動かなければならぬ」と、ウイズコロナの時代を生きる私たちがやるべきことを示唆しました。

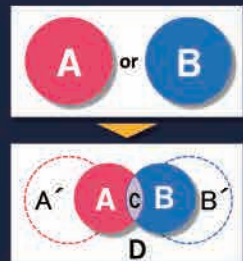
新たな学びのスタイル 「情報の編集・融合」の 習得が必要

現在はコロナ禍による本格的なテレワークの導入で働く場々が溶け合い融合している状態となった日本。それを受けて池永先生は「コロナ禍後の社会は『融合』『多様化』の時代となる」と説明を続けます。

「選択肢が無限大となり真の多様化時代が到来する今後、目指すべき新たな学びのスタイルは情報収集・受信して編集・融合するやり方。そのためには知的

これからは、一律ではなく、融合の時代となる

テレワークかオフィスではない
バーチャルかリアルではない
デジタルかアナログではない
YESかNOではない
白か黒ではない、内か外ではない。
どちらもあり、どちらでもない。
選択肢は無限大となる。
真の多様化時代となる。



基盤とDX（進化したデジタル技術を浸透させて人々の生活をより良いものへと変革する）をレベルアップすることが求められます」と池永先生。

これからはさらに積極的な対話を通して編集・融合する力の習得が必要ですが、「AとBを融合すればOK」で満足して終わらせるだけでは不十分。その融合が何を生み出すのかしつかり考え、答えを具体的に出すことが求められると池永先生は講座を締めくくりました。（文・櫻井）

受講者の声

●講義の内容を思い出しながら、新聞や関連する資料を見ることでより理解を促されるので、勉強になります。●問題解決にあたって、方法論の前に、背景や問題の本質を具体的に分析することを心がけたいと思います。

次回 予告

錢屋塾 ビジネス実践講座

第9回「コロナ禍後の新たな様式を考える」

日時：12月23日（木）18:30～

講師：池永寛明氏 参加方法：オンライン開催

*詳しくは錢屋塾 Web サイトをご覧ください。



大切にしてきたから
良い、モノ

お陰様で創業111周年を迎える事ができました。建物は戦後のものとは言え築60年を迎えようとしています。改修の際に何を捨てるかを考えながら捨てずに残した古いものがあります。希少価値や有名作家の作であるとか、一般に通用する価値と

織田作之助の碑

織田作之助の小説「木の都」の結びの一節が刻まれた石碑が、「口縄坂」の坂の上にあります。四天王寺前夕陽丘駅からは2号出口を出て「太平寺」の横の道を入ると、そこだけ光が柔らかくなったような落ち着いた一角が見えるのかと思います。

「木の都」の舞台である上



町は織田作之助の故郷。小説では作家となったオダサクが本籍地の区役所を訪ねるのに十年ぶりに「口縄坂」を通るところから始まります。

大阪は木のない都だといはれてゐるが、しかし私の幼時の記憶は不思議に木と結びついてゐる」という冒頭を思いながら口縄坂を歩いていると、大阪は「森の都」ではないが、立派な木がた



くさんある「木の都」だということが実によくわかりました。この小説の書かれた昭和19年は大阪大空襲の前年なので、戦局はかなり悪化していたものと思われませんが、そんな中、静かで優しい佇まいの「口縄坂」は、さぞかしオダサクの心を癒したことでしよう。夕日に染まる坂と木の写真をたくさん撮ってしまいました。

(文・池側)



違うのは承知してはいますが、私たちは「誰かに大切にされてきたものならば、それは良いもの」と考え、自分がそれを気に入る大切にするならば、その価値

は自分が付けた価値だという発想です。それが高価であったりすると「もったいなくて使えない」という方もいらっしゃると思います。でもそれはもったいないことだと思ふのです。正しい使い方を知ることや、正しく手入れをすることも含め、物を大切にすることは、自分を大切にすることに通ずると思います。どう考えてもモノより自分の方が大切ですから。

(文・正木)

みんなの「ちょっとしたことをちゃんとやる」を繋ぐ

リレー



株式会社銭屋本舗 企画部 木村 汐里

立ち止まって
気付いたこと

コロナ禍で気付かされたこと、それは「今」を生きる」ということ。大学時代に留学や海外旅行ができなくなつて、「いつか」ではなく「今」できることをするということ。心に火が灯ったことはとりにあらず行動するようになりました。

今年2月から長年憧れていたフルートを始め、海外に行けないなら国内で多国籍シェアハウスに住めばええやんと半年前からシェアハウス生活を始めました。そして、対面授業ができない中フィールドワークができる授業を見つけ、出会ったのが銭屋本舗です。銭屋本舗の価値観とその想いを形にした事業に共感し、関わりたいと強く思いました。今では、「ちょっとしたこと」をちゃんとやる」も私の大事な価値観です。私にとってそれは、心に灯った小さなときめきをちゃんと行動に移すことです。



月刊

UEMACHI & LIFE

It's my place

- みんなのわがまち -

ご自由にお取りください

2021
December
vol.18

12

10年前と今とで、この町は何が良くなって何が悪くなったか。そして10年後は？暮らす、働く、楽しむ、学ぶ、育てる、育つ、老いを迎える…。この町を歩き交うさまざまな人が、それぞれの思いで描く10年後の寄せ書きです。

寄書

未来の上本町



近鉄アート館プロデューサー
咲くやこの花賞 総合プロデューサー
Fesnet代表

松原 利巳さん

うえほんまち銭屋ホールにて開催

OSAKA TRAD SHOW

12/2(木)~12/4(土)「おもしろ英語で楽しむ上方寄席」

再び上本町を

関西の演劇文化の拠点へ

私の上本町とのかかわりは、1985年にリニューアルオープンした近鉄劇場と近鉄小劇場のプロデュースをしたことがきっかけです。その2年前から上本町の再開発プロジェクトが始まり、建築家の村野藤吾が作った映画館を改装して劇場にすることが目玉でした。当時の私は、プレイガイドジャーナルという情報誌の演劇担

当編集者であり、演劇制作やイベント運営のほか梅田の小劇場「オレンジルーム」の企画にも携わっていましたが、参加することになりました。当時の関西は学生演劇ブーム。オレンジルームはその拠点で、将来的にはそこから発展させるための中規模劇場が必要でした。東京では小劇場ブームが起

り、小劇場から中劇場を経てメジャーになる、いわゆる「演劇すごろく」があり、大阪でも学生演劇ブームのエネルギーを発展させる「大阪版・演劇すごろく」が必要だと思ったのです。偶然にも近鉄劇場と同時期に扇町ミュージアムスクエア創設のプロジェクトも動き出し、両方のプロジェクトに参加した私は、扇町に2000人規模、上本町に1000人規模の近鉄劇場と4000人規模の近鉄小劇場を提案。これは上本町を活性化させるためには、そのくらいインパクトがあることを徹底的にやらないと効果はないと考えた私が強引に提案しました。

近鉄劇場完成後は、どうすれば上本町を関西の演劇の拠点にできるかを考えました。観客層が非常に幅広かった演出家蜷川幸雄さんの「近松心中物語」、小劇場で人気の夢の遊眠社や第三舞台といった来阪していなかった劇団を誘致。それから3年ほどで様々な東京の人気劇団が登場するようになり、関西での近鉄劇場の役割が明確になっていきました。

その後、近鉄劇場はバブル崩壊後の2004年に閉鎖します。関西でようやく劇場環境が整った時期で、20年近く、関西の演劇シーンを活性化してきた拠点としての役割を担ってきたと思っていたので、多くの演劇人とともに中心や目標を失った喪失感はぬぐえませんでした。今も同様の状態であるのが残念です。

今後、上本町が以前のよ

(取材・山田)